

### 留学地（滞在地）

## ラスベガス Las Vegas (University of Nevada Las Vegas (UNLV))

ラスベガス市はアメリカ・ネバダ州最大の都市です。大小のカジノホテル、及びそれに隣接するショッピングモール・劇場・飲食店・テーマパークが林立し、世界有数のギャンブルタウンとして一大観光地となっています。協定校のUniversity of Nevada Las Vegas (UNLV)は、約40万坪（八王子キャンパスの約6倍）の広大な敷地を持つ大学で、3万人以上の学生が学んでいます。また、U.S. News & World Report誌が毎年発表する「全米で最も多様に富んだ大学ランキング」で、10年以上前からトップ10にランクインし、ダイバーシティを実感できる環境です。



## Acceleration Program 大学教育再生加速プログラム

平成27年度 文部科学省「大学教育再生加速プログラム」採択



### 大学生活の中で大きなイベントでした

大学生活で新しいことに挑戦したいと思い、勇気を出してプログラムに参加してみました。英語は得意ではなかったし、人見知りだったこともあって外国で生活する自信はあまりありませんでした。実際にコミュニケーションがうまくいかず、窮地に陥ったことも。でもその逆境が契機となって、頑張ることができました。自分でコミュニケーションをとりにいくようになり、たくさんの思い出を作ることができました。行動力が身につくとともに英語への苦手意識もなくなっていきました。留学期間は新たな自分を発見できた10週間でもありました。海外で働けるチャンスも探して行きたいと思っています。(情報デザイン学科)

日本にいるときは英語も話せないのに外国へ行けるのかと思っていたが、実際に現地に来てみると、言葉の壁なんていらぬ、気持ちが重要なんだとわかった。(コンピュータ科学科)

大学の勉強への影響がほぼなく、単位の不足や学習の遅れとは無関係です。リーズナブルな価格で海外を見て、英語を話し、様々なことを学ぶことができる絶好の機会です。(コンピュータ科学科)

### 参加者の皆さんの声 Voice

### 人生が180°変わる経験です

よく海外に行くと言いますが、本当はそうでもない。だから、今後の就職や進学などで迷いがある人は一度留学して海外に行くことで、選択肢がすごく広がり自分の目指す場所が見つかると思います。(コンピュータ科学科)

現地でもっと行動したいことが増えたから、今後留学をしてみたいと思った。(システム数理学科)



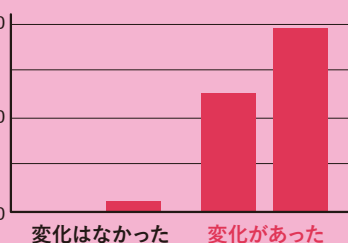
大学のサポートが充実しているので、他の留学制度とは違い安心して留学できたと思います。(システム数理学科)

英語力に自信がなくても参加を諦めないでほしいです！現地の人は、会話を理解しようと耳を傾けてくれたのを覚えています。(システム数理学科)

Q ハイブリッド留学に参加して良かったと思いますか？

ハイブリッド留学に参加して良かった  
100%

Q ハイブリッド留学に参加して生活や価値観に変化はありましたか？



2023年参加者アンケート結果より

### 工学院大学のグローバル戦略

工学院大学は、少子高齢化・内需減少が予測される中、大学に改革が求められていることから、日本に留まらずボーダーレスに活躍できる新しい国際育成を図るため、学内に「グローバル事業部」を設置。様々な「グローバルプログラム」を開発し展開しています。

ご質問・ご不明な点はメールにてご連絡ください。

工学院大学 グローバル事業部 KOGAKUIN UNIVERSITY Global Projects Department  
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 E-Mail: global@sc.kogakuin.ac.jp URL: www.kogakuin.ac.jp

## 情報学部

# ハイブリッド留学®

まず海を渡る！ 全てをここから始める！

英語力不問・  
現地授業料不要  
の留学



Globalization, It is not a Desire, It is a Requirement.



留学国  
アメリカ

授業は日本語、英語で生活、  
ハイブリッド環境によるアメリカ留学！

工学院大学  
KOGAKUIN UNIVERSITY

© 2013~2024 Kogakuin University Global Projects Department.

※「ハイブリッド留学」は工学院大学の登録商標です。 No.24

今までの留学プログラムとの違いは？

# まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいく

ハイブリッド留学は、“まず語学の習得から”という従来の留学スタイルを脱却し、参加に際し英語力不問、現地授業料不要とした新しい留学プログラムです。現地での生活や協定校教員による英語の授業を通じて「英語力」を養成。本学専門科目は本学教員によりオンラインや現地へ赴いて対面授業で実施されるため単位の修得も可能。留学のハードルを下げ、より身近でチャレンジしやすいものになっています。

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいくことにより、いかなる場面でも対応できる柔軟な発想と行動力を身に着けます。どのような状況であろうと自分で判断し、解決策を見出し、そして解決していく力を育成していきます。

**従来の留学** まずは語学の習得から…

参加条件 (英語力)	留学先に (受講条件・費用負担)
<input checked="" type="checkbox"/> TOEFL 61点以上 <input checked="" type="checkbox"/> IELTS 6.0点以上	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目を提携大学にて英語で受講 <input checked="" type="checkbox"/> 現地大学授業料が必要 (半年で100~200万円)

**ハイブリッド留学** まずは海を渡る!

参加条件 (英語力)	留学先に (受講条件・費用負担)
<input checked="" type="checkbox"/> 英語力不問 <input checked="" type="checkbox"/> 本学規定の参加条件の充足	<input checked="" type="checkbox"/> 現地での授業料不要 <input checked="" type="checkbox"/> 本学授業科目 (英語以外) は本学教員が実施

## 概要

- 対象** 情報学部2年生
- 留学時期・期間** 第2クォーター・8週間程度
- 留学地** アメリカ他、本学協定校
- 留学先協定校一例 University of Nevada, Las Vegas (アメリカ)  
※実施する年度により受入校が変わる場合があります。
- 現地開講授業科目** 学科により異なりますので、詳細は募集説明会で配布される各学科の資料を確認してください。

**Point 1** 本学授業科目は日本語で実施  
本学授業科目は、担当教員が日本から渡航して実施する対面授業もしくは遠隔授業で実施します。

**Point 2** 授業は1科目1週間程度での超短期集中講義で実施  
1科目1週間程度 (1日2~4コマ) での実施を繰り返し行います。

注) 留学地、留学期間、留学先協定校は募集説明会で確認してください。米国へ渡航する場合、ESTA (電子渡航認証システム) を取得して渡米します。米国留学F-1ビザは取得しません。

### 現地での授業スケジュール (例)

第1週 現地説明会 / 英語	第5週 AM 英語 PM 専門科目
第2週 AM 英語 PM 共通科目	第6週 AM 英語 PM 専門科目
第3週 AM 英語 PM 専門科目	第7週 AM 英語 PM 専門科目
第4週 AM 英語 PM 専門科目	第8週 AM 英語 PM 専門科目



## 重要 参加に際しての注意点

- 申込・参加条件**
  - 参加にあたっては、各学部で選考を行い参加不適切と判断された場合は、参加不可となります。また、場合によっては面談を実施し、参加の可否を決定します。
  - 各学科別要件**
    - ◎全学科共通
      - 1年次前期 (第1及び第2クォーター) の必修科目すべての単位を修得していること
    - ◎心身共に健康で成績優良の者
      - プログラム期間を通し、学習や現地の生活に耐えうる心身の健康状態にあり、またプログラム終了までその健康状態を自己管理のもとで維持することができること。
      - 持病・既往症及び通院履歴等がある場合、健康上プログラムの参加に支障がないと医師の診断を受けていること。ただし、医師の診断があっても、工学院大学もしくは派遣先機関や滞在先の判断によっては、参加が認められない場合があります。
      - その他、募集説明会で提示される事項について必要な申告・対応を行うこと。申告内容に虚偽が見つかりプログラム申込後に参加不可と判断された際に発生する諸取り消し費用は、本人負担となります。
  - 募集説明会に出席し、提示された申込・参加要件を理解し、厳守を誓約できる者
- やむを得ない理由によりプログラム途中で帰国する場合でも、修得単位不足のため進級が困難となる場合があります。

## 重要 実施に際しての注意点

本プログラムには参加人数による『最少実施人数』と、『最大実施人数』が設定されています。各実施人数は募集説明会で確認してください。また、国際情勢や現地協定校等の事情により、プログラムを実施できないことがありますので、予めご了承ください。

**『最少実施人数』**  
参加人数が最少実施人数に満たない場合は、その年の**プログラム実施は見送り**ます。

**『最大実施人数』**  
参加申込数が最大実施人数を超えた場合は、**学部により参加者の選考**が行われます。

## 概算費用 (過去実績：アメリカ協定校実施)

- ①留学費用 \$3,500 (滞在費用) ※1 ※2 ※3 ※4
- ②渡航費用 390,000円 (ラスベガス往復運賃、燃油サーチャージ、空港税、海外旅行保険代含む) ※3 ※4

※1 食事代、現地交通費 (通学バス代等) は含まれません ※2 現地協定校が主催するイベント (参加希望制) に参加する場合、イベントにより参加費用は異なり、現地での支払いとなります。 ※3 実施年度の留学先の物価変動や各種料金改定、為替レートや燃油価格の変動等により費用総額は変わります。 ※4 費用に関する詳細は募集説明会時に確認してください。

**現地協定校一例※ School**

**University of Nevada, Las Vegas (UNLV) (州立)**

- 所在地 4505 S Maryland Pkwy, Las Vegas, NV 89154
- 設立 1957年
- 学生数 30,000名以上
- URL <https://www.unlv.edu/>

※実施する年度により受入校が変わる場合があります。

**現地受入体制**  
現地協定校スタッフが、生活に関する相談や、怪我・病気の支援を行います。

**留学中の生活 (キッチン付の長期滞在型ホテル) Hotel Stay**

協定校提携のホテルによる滞在となり、大学まで徒歩圏内にある生活設備の整った「長期滞在型 Non-Gaming ホテル (カジノ設備のないマンスリーホテル)」に1部屋本学学生2名で過ごします。現地での実生活を通じて、異文化や現地の風習を吸収し、また英語授業やキャンパスライフを通じ生の英語や本場のダイバーシティに触れる経験ができます。

## スケジュール (2年2Q留学の場合) ※スケジュールは実施年度により異なる場合があります。

本プログラムに参加するためには、『募集説明会』への出席が必須です。各説明会の詳細は1ヶ月前までに、学生ポータル (Ku-Port) で案内します。

1年次12月下旬 ~1月下旬	募集説明会 注) 当年度の参加申込予定者は <b>出席必須</b> です。
1年次3月上旬	参加申込期間
1年次3月中旬	当年度実施の可否確定、参加者確定 注) 最少実施人数に満たない場合は当年度実施を見送ります。最大実施人数を超えた場合は参加者を選考します。
以降、順次実施	手続説明会 (留学手続、航空券、海外旅行保険等の手配開始) 出発説明会 (出発の案内)
2年次6月	<b>ハイブリッド留学期間</b> 渡航 現地説明会 帰国
2年次8月	

ハイブリッド留学では、参加者に対して十分なオリエンテーションを実施、参加者の留学に対する意識を高め、理解を深めます。